

令和元年度

# 病院事業の業務状況

(平成30年度業務状況 及び 令和元年度事業概要)

君津中央病院企業団

# I 施設の概要

## 1 建物、構造等

区分	敷地面積	建築面積	延面積	構造	建築年度	
本 院	130,887.92	病歴庫棟	495.21	3,183.00	鉄筋コンクリート造 地下1階、地上7階	昭和58.3
		研修棟	595.86	2,144.23	鉄筋コンクリート造 地下1階、地上4階	昭和62.10
		看護婦寄宿舎	568.40	1,894.68	鉄筋コンクリート造、5階建	昭和52.11
		倉庫・病歴庫棟	331.05	369.33	鉄骨造、2階建	平成4.3
		受変電室	192.19	192.19	鉄筋コンクリート造、平屋建	平成4.3
		副受水槽	14.40	14.40	鉄筋コンクリート造、平屋建	平成5.3
		発電機棟	71.25	71.25	鉄筋コンクリート造、平屋建	昭和58.3
			179.07	276.09	鉄筋コンクリート造、2階建	昭和62.10
		ポンプ室1	23.06	23.06	コンクリートブロック造、平屋建	昭和62.10
		ポンプ室2	32.30	32.30	鉄筋コンクリート造、平屋建	平成15.3
		リネン庫	38.88	38.88	鉄骨造、平屋建	平成4.3
		病院棟	8,348.44	51,096.79	鉄筋コンクリート造 地下1階、地上10階	平成15.3
		エネルギー棟	373.76	373.76	鉄筋コンクリート造、平屋建	平成15.3
		医療ガスボンベ庫	27.48	27.48	鉄筋コンクリート造、平屋建	平成15.3
		受水槽ポンプ室	26.04	26.04	鉄筋コンクリート造、平屋建	平成15.3
		保育所	232.52	192.72	鉄骨造、平屋建	平成19.9
		〃 (増築)	608.65	492.71	木造、平屋建	平成23.3
		保育所脇車庫	20.99	17.64	鉄骨造、平屋建	平成19.9
		ヘリポート	42.00	42.00	鉄骨造、平屋建(ストレッチャー小屋)	平成22.3
		ドクターヘリ格納庫	287.39	574.78	鉄骨造、2階建	平成26.8
		ドクターヘリ地下燃料 タンクポンプ室	9.99	9.99	鉄筋コンクリート造、平屋建	平成28.3
		診療A棟	1,031.87	1,282.62	鉄骨造、一部2階建	平成23.3
		計	13,550.80	62,375.94		
看護 学校		校舎棟	1,343.38	4,534.73	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨・鉄骨鉄筋造、4階建	平成26.3
		旧寄宿舎	394.88	1,022.65	鉄筋コンクリート造、3階建	昭和43.9
		新寄宿舎	542.36	1,944.70	鉄筋コンクリート造、5階建	平成28.3
		計	2,280.62	7,502.08		
大佐 和分 院	7,119.33	管理棟	387.52	387.52	鉄筋コンクリート造、平屋建	昭和45.9
		〃 (増築)	24.30	24.30	〃	平成10.12
		診療棟	486.06	486.06	鉄筋コンクリート造、平屋建	昭和45.9
		〃 (増築)	127.21	127.21	鉄骨造、平屋建	平成18.3
		病棟	435.91	435.91	鉄筋コンクリート造、平屋建	昭和45.9
		管理診療棟	232.81	420.37	鉄骨造、2階建	平成3.7
		ブローアーム機械室	15.12	15.12	鉄骨造、平屋建	昭和63.3
倉庫	14.91	14.91	木造、平屋建	平成4.3		
計	1,723.84	1,911.40				

## 2 主要な医療機械等

### (1) 本院

名 称	数量	配 置 場 所	名 称	数量	配 置 場 所
全身用X線CT診断装置(320列)	1	放射線技術科	生化学自動分析装置	3	臨床検査科
全身用X線CT診断装置(256列)	1	放射線技術科	尿化学分析装置	2	臨床検査科
全身用X線CT診断装置(64列)	1	放射線技術科	採血業務支援システム	1	臨床検査科
磁気共鳴断層撮影装置(3.0T)	1	放射線技術科	生理機能検査システム	1	臨床検査科
磁気共鳴断層撮影装置(1.5T)	1	放射線技術科	温冷配膳車	14	臨床栄養科
PET-CT装置システム	1	放射線技術科	無菌室パネルユニット	1	薬剤科
SPECT-CTシステム	1	放射線技術科	注射薬セット自動化システム	1	薬剤科
IVRデジタルTVシステム	1	放射線技術科	マットレススチーム消毒装置	1	ベッドセンター
X線テレビ装置	4	放射線技術科	NICU重症部門システム	1	NICU
血管造影X線診断装置	2	放射線技術科	人工呼吸器	20	NICU
ポリグラフ装置	7	放射線技術科	超音波診断装置	1	NICU
高精度放射線治療システム	1	放射線技術科	保育器	20	NICU
三次元放射線治療計画システム	1	放射線技術科	患者情報システム	1	ICU
強度変調放射線治療システム強化一式	1	放射線技術科	電動リモートコントロールベッド	620	病棟
FPDシステム	1	放射線技術科	病棟モニタリングシステム	12	病棟
人工呼吸器	68	臨床工学科	全自動便尿洗浄消毒器	16	病棟
感染症支援システム	1	臨床検査科	循環器系X線診断装置	1	心カテ室
超音波診断装置	5	臨床検査科	循環器系X線診断ネットワークシステム	1	心カテ室
生理機能検査システム	1	臨床検査科	心カテーテル用画像システム	1	心カテ室
感染対策解剖台	1	臨床検査科	循環器用超音波診断装置	4	心エコー室
検体搬送システム	1	臨床検査科	心臓超音波システム	1	心エコー室
HSTransポーターションシステム	1	臨床検査科	電子内視鏡上部・大腸及び気管支ビデオスコープ	1	内視鏡室

名 称	数量	配 置 場 所	名 称	数量	配 置 場 所
結石破碎装置	1	結石破碎室	網膜硝子体白内障手術装置	1	手術室
透析装置機器	30	血液浄化療法センター	人工心肺装置システム	6	手術室
手術支援ロボット	1	手術室	手術ナビゲーションシステム	2	手術室
患者情報システム	1	手術室	超音波白内障手術装置	1	手術室
周術期患者情報システム(ORSYS)	1	手術室	ホルミウムヤグレーザー	1	手術室
手術室患者監視装置	1	手術室	CO2レーザー	1	手術室
脳外科用手術顕微鏡TVシステム	1	手術室	ウォッシュャーディスインフェクター	4	中央材料室
超音波診断装置	4	手術室	酸化エチレンガス滅菌装置	1	中央材料室
手術室患者モニタシステム	3	手術室	高圧蒸気滅菌装置	4	中央材料室
外科用移動型CアームX線撮影装置	3	手術室	プラズマ滅菌器	1	中央材料室
眼科手術顕微鏡	1	手術室	産婦人科部門システム	1	産婦人科
手術用顕微鏡	3	手術室	超音波診断装置	5	産婦人科
内視鏡カメラシステム	10	手術室			

(2)分 院

名 称	数量	配 置 場 所	名 称	数量	配 置 場 所
電子内視鏡システム	1	内科	超音波診断装置	2	超音波室
超音波診断装置	1	内科	診断用X線テレビジョンシステム	1	放射線科
OCTスキャナー	1	眼科	医用画像情報システム	1	放射線科
白内障手術装置	1	眼科	全身用X線CT装置	1	放射線科
術用顕微鏡	1	眼科	画像読取装置	1	放射線科
レーザー凝固装置	1	眼科	乳房X線撮影	1	放射線科
生化学自動分析装置	1	検査係			

## Ⅱ 平成30年度業務状況

### 1. 延病床数、入院延患者数、病床利用率

本院

	延 病 床 数 (床)				入 院 患 者 数 (人)				病 床 利 用 率			
	総 数	一 般	結 核	感 染 症	総 数	一 般	結 核	感 染 症	総 数	一 般	結 核	感 染 症
平成28年度	241,265	232,505	6,570	2,190	189,410	187,855	1,555	0	78.5%	80.8%	23.7%	-
平成29年度	241,265	232,505	6,570	2,190	195,835	195,010	825	0	81.2%	83.9%	12.6%	-
平成30年4月	19,830	19,110	540	180	16,250	16,225	25	0	81.9%	84.9%	4.6%	-
5月	20,491	19,747	558	186	16,397	16,304	93	0	80.0%	82.6%	16.7%	-
6月	19,830	19,110	540	180	16,741	16,585	156	0	84.4%	86.8%	28.9%	-
7月	20,491	19,747	558	186	16,774	16,651	123	0	81.9%	84.3%	22.0%	-
8月	20,491	19,747	558	186	16,892	16,805	87	0	82.4%	85.1%	15.6%	-
9月	19,830	19,110	540	180	15,539	15,509	30	0	78.4%	81.2%	5.6%	-
10月	20,491	19,747	558	186	16,184	16,129	55	0	79.0%	81.7%	9.9%	-
11月	19,830	19,110	540	180	16,067	16,004	63	0	81.0%	83.7%	11.7%	-
12月	20,491	19,747	558	186	15,629	15,563	66	0	76.3%	78.8%	11.8%	-
平成31年1月	20,491	19,747	558	186	15,525	15,378	147	0	75.8%	77.9%	26.3%	-
2月	18,508	17,836	504	168	14,939	14,820	119	0	80.7%	83.1%	23.6%	-
3月	20,478	19,734	558	186	16,215	16,133	82	0	79.2%	81.8%	14.7%	-
計	241,252	232,492	6,570	2,190	193,152	192,106	1,046	0	80.1%	82.6%	15.9%	-

備 考 一般 637床、結核 18床、感染症 6床、合計 661床

→H31.3.19から一般病床636床、合計660床

分院

	延病床数(床)		入院患者数(人)		病床利用率	
	総 数	一 般	総 数	一 般	総 数	一 般
平成28年度	13,140	13,140	11,797	11,797	89.8%	89.8%
平成29年度	13,140	13,140	11,523	11,523	87.7%	87.7%
平成30年4月	1,080	1,080	893	893	82.7%	82.7%
5月	1,116	1,116	887	887	79.5%	79.5%
6月	1,080	1,080	870	870	80.6%	80.6%
7月	1,116	1,116	1,010	1,010	90.5%	90.5%
8月	1,116	1,116	1,070	1,070	95.9%	95.9%
9月	1,080	1,080	955	955	88.4%	88.4%
10月	1,116	1,116	931	931	83.4%	83.4%
11月	1,080	1,080	925	925	85.6%	85.6%
12月	1,116	1,116	1,046	1,046	93.7%	93.7%
平成31年1月	1,116	1,116	1,108	1,108	99.3%	99.3%
2月	1,008	1,008	962	962	95.4%	95.4%
3月	1,116	1,116	987	987	88.4%	88.4%
計	13,140	13,140	11,644	11,644	88.6%	88.6%

備 考 一般 36床

### 2. 外来延患者数、平均通院回数

本院

	外来延患者数(人)	新外来患者数(人)	1日平均患者数(人)	平均通院回数(回)
平成28年度	274,360	35,242	1,129	7.8
平成29年度	273,888	34,350	1,122	8.0
平成30年度	277,973	34,851	1,139	8.0

分院

	外来延患者数(人)	新外来患者数(人)	1日平均患者数(人)	平均通院回数(回)
平成28年度	43,250	2,973	178	14.5
平成29年度	41,730	2,972	171	14.0
平成30年度	42,056	2,797	172	15.0

3 損益計算書

平成30年度君津中央病院企業団病院事業損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

本院事業

	円	円	円
1 医業収益			
(1)入院収益	13,686,393,031		
(2)外来収益	5,165,631,088		
(3)負担金交付金	0		
(4)その他医業収益	503,605,026	19,355,629,145	
2 医業費用			
(1)給与費	11,104,957,722		
(2)材料費	5,781,445,185		
(3)経費	2,160,512,363		
(4)減価償却費	1,896,015,167		
(5)資産減耗費	40,065,115		
(6)研究研修費	89,894,263	21,072,889,815	
医業損失			1,717,260,670
3 医業外収益			
(1)受取利息配当金	630,000		
(2)国県補助金	362,535,000		
(3)負担金交付金	1,262,000,000		
(4)消費税及び地方消費税還付金	0		
(5)保育所収益	29,746,373		
(6)長期前受金戻入	144,973,410		
(7)その他医業外収益	205,171,730	2,005,056,513	

4 企業団管理費			
(1) 議 会 費	582,258		
(2) 監 査 委 員 費	1,320,000	1,902,258	
	<hr/>		
5 医 業 外 費 用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	214,857,837		
(2) 奨 学 金	99,000,000		
(3) 消費税及び地方消費税	0		
(4) 保 育 所 運 営 費	99,194,903		
(5) その他医業外費用	650,945,998		
(6) 長期前払消費税額償却	72,868,659	1,136,867,397	
経 常 損 失	<hr/>	<hr/>	850,973,812
6 看護師養成事業収益			
(1) 学 費 収 益	41,517,501		
(2) 国 県 補 助 金	0		
(3) 負 担 金 交 付 金	218,000,000		
(4) 長期前受金戻入	11,363,659		
(5) その他事業収益	12,426,150		
(6) 病院事業からの繰入金	0	283,307,310	
	<hr/>		
7 看護師養成事業費用			
(1) 給 与 費	148,142,177		
(2) 教 育 費	5,710,441		
(3) 経 費	15,129,012		
(4) 寄 宿 舎 費	5,271,521		
(5) 減 価 償 却 費	65,802,121		
(6) 資 産 減 耗 費	0		
(7) 研 究 研 修 費	335,467		

(8) 支払利息及び企業債取扱諸費	13,154,000		
(9) 雑 損 失	2,229,548		
(10) 長期前払消費税額償却	10,992,666	266,766,953	
8 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) その他特別利益	670,710,449	670,710,449	
9 特別損失			
(1) 固定資産売却損	390,200		
(2) 減 損 損 失	0		
(3) 災害による損失	0		
(4) その他特別損失	676,662,296	677,052,496	
10 予 備 費			
(1) 予 備 費	0	0	
当年度純損失			840,775,502
前年度繰越利益剰余金			0
当年度未処理欠損金			840,775,502

分院事業

1 医業収益

(1) 入院収益	335,441,181		
(2) 外来収益	277,531,178		
(3) その他医業収益	25,969,753	638,942,112	

2 医業費用

(1) 給 与 費	503,656,547		
(2) 材 料 費	63,628,659		
(3) 経 費	65,140,466		

(4) 減 価 償 却 費	41,608,750		
(5) 資 産 減 耗 費	2,054,155		
(6) 研 究 研 修 費	1,147,142	677,235,719	
医 業 損 失			38,293,607
3 医 業 外 収 益			
(1) 受 取 利 息 配 当 金	270,000		
(2) 国 県 補 助 金	0		
(3) 負 担 金 交 付 金	35,941,000		
(4) 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	0		
(5) 長 期 前 受 金 戻 入	1,143,039		
(6) そ の 他 医 業 外 収 益	17,536,074	54,890,113	
4 医 業 外 費 用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	0		
(2) 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	0		
(3) そ の 他 医 業 外 費 用	12,056,615		
(4) 長 期 前 払 消 費 税 額 償 却	2,275,355	14,331,970	
経 常 利 益			2,264,536
5 特 別 利 益			
(1) 固 定 資 産 売 却 益	0		
(2) そ の 他 特 別 利 益	0	0	
6 特 別 損 失			
(1) 固 定 資 産 売 却 損	0		
(2) そ の 他 特 別 損 失	2,845,193	2,845,193	
当 年 度 純 損 失			580,657
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			0
当 年 度 未 処 理 欠 損 金			580,657

#### 4 企業債の状況

施設別	借入目的	借入額	当年度償還額			未償還額
			元金	利息	計	
本院	診療棟増築工事	374,300,000	25,083,966	916,072	26,000,038	0
	受変電室増築及びその他整備事業	605,100,000	32,652,748	7,496,510	40,149,258	145,796,879
	新病院建設事業	23,559,800,000	967,396,040	205,190,278	1,172,586,318	13,098,109,016
	汚水管接続換工事	155,000,000	0	775,000	775,000	155,000,000
	医療機器整備事業	1,623,000,000	211,400,992	356,210	211,757,202	1,131,154,227
	電子カルテシステム整備事業	400,000,000	0	0	0	400,000,000
看護学校	看護学校建設事業	736,000,000	0	10,304,000	10,304,000	736,000,000
	学生寄宿舎建設事業	570,000,000	0	2,850,000	2,850,000	570,000,000
計		28,023,200,000	1,236,533,746	227,888,070	1,464,421,816	16,236,060,122

#### 5 財務比率

区分	総収益対 総費用 比率	医業収益対 医業費用 比率	医業収益に対する比率				不良債務 比 (千円)	不良債務 率 (%)	累積欠損金 (千円)	累積欠損金 比率 (%)
			企業債 償還金	企業債利息	職員給与費	材料費				
平成28年度決算	97.88	92.89	5.74	1.32	58.53	27.63	0	-	0	-
平成29年度決算	98.51	93.88	5.78	1.17	57.34	28.51	0	-	0	-
平成30年度決算	96.47	91.93	6.18	1.07	58.06	29.23	0	-	0	-
令和元年度予算	100.00	95.82	6.26	0.92	57.41	27.44	0	-	0	-

### Ⅲ 令和元年度事業の概要

#### 1 業務の予定量

##### (1) 病床数及び年間入院患者取扱予定量

施設別	病 床 数				入 院 患 者 取 扱 予 定 量				一日平均 患者数	予 定 病 床 利 用 率			
	一般	結核	感染症	計	一般	結核	感染症	計		一般	結核	感染症	計
本 院	床 636	床 18	床 6	床 660	人 205,692	人 1,098	人 -	人 206,790	人 565	% 88.4	% 16.7	% -	% 85.6
分 院	36			36	12,078			12,078	33	91.7			91.7

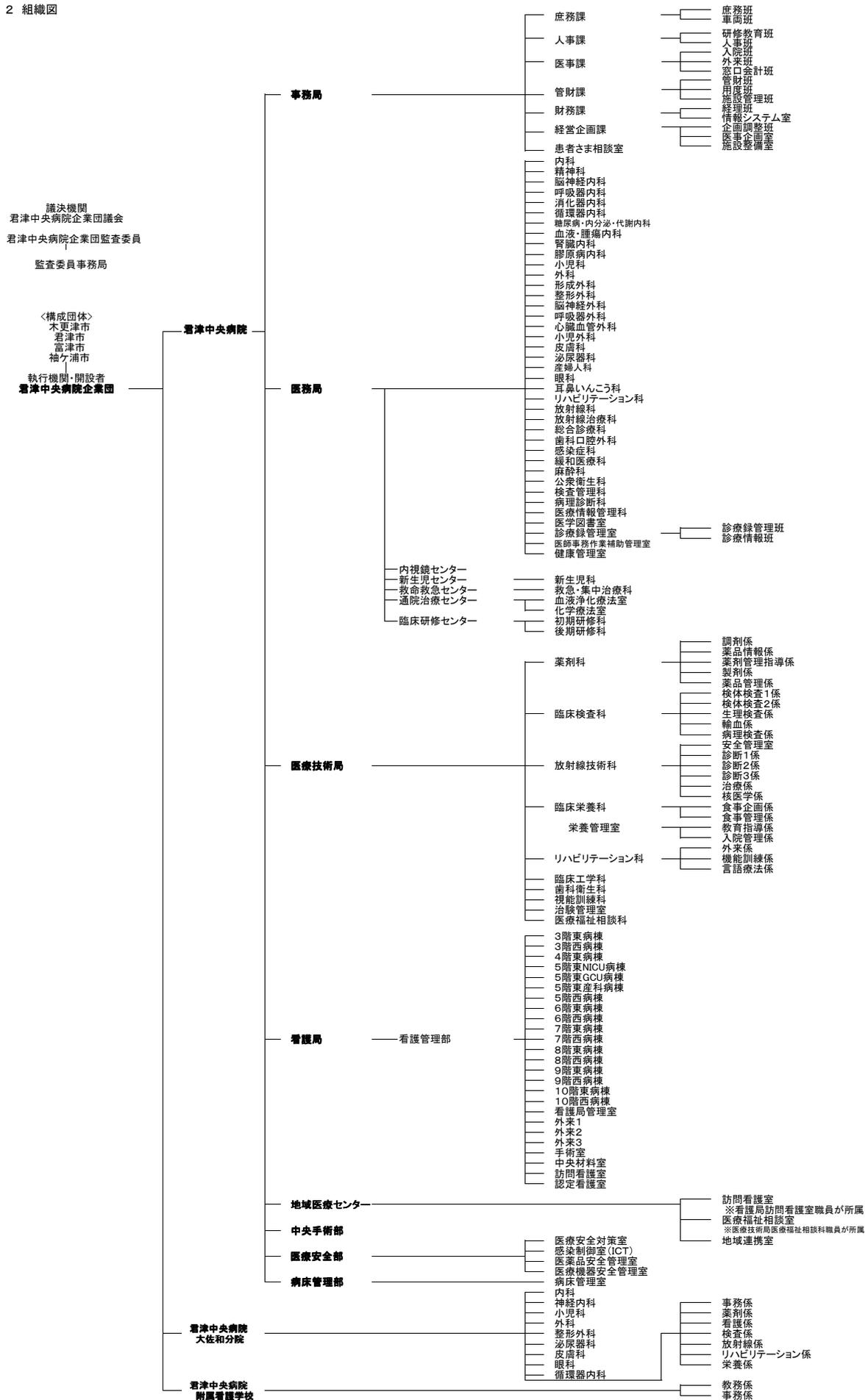
##### (2) 外来患者取扱予定量

施設別	患者取扱予定量	一日平均患者数
本 院	人 283,200	人 1,180
分 院	43,920	183

##### (3) 看護学校学年定員及び学生数

学 年	定員	学生数	就学率
1 年	人 60	人 60	% 100.0
2 年	60	60	100.0
3 年	60	64	106.7
計	180	184	102.2

2 組織図





職種別	施設別				分 院				看 護 学 校			
	予定数	現員	過不足	非常勤	予定数	現員	過不足	非常勤	予定数	現員	過不足	非常勤
治験コーディネーター	1	1	0									
遺伝カウンセラー				1								
保 育 士				2								
臨 床 心 理 士				1								1
事 務 員	68	65	△ 3	199	2	2	0	10	2	2	0	2
施 設 管 理 技 士	7	6	△ 1		1	1	0					
運 転 手				4								
業 務 員				4								
専 任 教 員									14	14	0	2
合 計	1,053	1,038	△ 15	499	32	32	0	42	16	16	0	5

#### 4 主要な建設改良事業

##### (1) 本院事業

イ 外壁改修工事 250,886 千円

ロ 医療機器整備事業 464,739 千円

ハ 備品整備事業 179,392 千円

##### (2) 分院事業

イ 医療機器整備事業 31,642 千円

ロ 備品整備事業 13,939 千円

##### (3) 看護師養成事業

イ 備品整備事業 412 千円

#### IV 経理の状況

##### 1 予算の概要

##### (1) 収益的収入及び支出

収 入			支 出		
勘定区分	予 算 項 目	予 定 額	勘定区分	予 算 項 目	予 定 額
		千円			千円
本 院	医 業 収 益	20,750,361	本 院	企 業 団 管 理 費	2,048
	入 院 収 益	14,909,559		議 会 費	696
	外 来 収 益	5,267,520		監 査 委 員 費	1,352
	負 担 金 交 付 金	1		医 業 費 用	21,649,302
	そ の 他 医 業 収 益	573,281		給 与 費	11,774,857
	医 業 外 収 益	1,983,613		材 料 費	5,809,652
	受 取 利 息 配 当 金	1,200		経 費	2,440,738
	国 県 補 助 金	357,461		減 価 償 却 費	1,443,006
	負 担 金 交 付 金	1,277,975		資 産 減 耗 費	72,286
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	1		研 究 研 修 費	108,763
	保 育 所 収 益	32,522		医 業 外 費 用	1,052,273
	長 期 前 受 金 戻 入	97,017		支 払 利 息 企 業 債 取 扱 諸 費	197,630
	そ の 他 医 業 外 収 益	217,437		奨 学 金	105,000
				消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	37,020
				保 育 所 運 営 費	108,535
				そ の 他 医 業 外 費 用	522,365
				長 期 前 払 消 費 税 額 償 却	81,723
	計	22,733,974		計	22,703,623

収 入			支 出		
勘定区分	予 算 項 目	予 定 額	勘定区分	予 算 項 目	予 定 額
分 院	医業収益	672,399	分 院	医業費用	707,484
	入院収益	350,262		給与費	523,988
	外来収益	294,264		材料費	69,406
	その他医業収益	27,873		経費	70,414
	医業外収益	50,315		減価償却費	39,214
	受取利息配当金	270		資産減耗費	2,160
	国県補助金	1		研究研修費	2,302
	負担金交付金	25,400		医業外費用	13,230
	消費税及び地方消費税還付金	1		消費税及び地方消費税	3,587
	長期前受金戻入	4,743		その他医業外費用	7,130
	その他医業外収益	19,900		長期前払消費税額償却	2,513
	計	722,714		計	720,714
看 護 学 校	看護師養成事業収益	276,158	看 護 学 校	看護師養成事業費用	276,158
	学費収益	43,127		給与費	156,697
	国県補助金	1		教育費	8,690
	負担金交付金	211,000		経費	17,731
	長期前受金戻入	9,000		寄宿舎費	6,217
	その他事業収益	13,029		減価償却費	62,914
	病院事業からの繰入金	1		資産減耗費	44
				研究研修費	557
		支払利息企業債取扱諸費	13,068		
		長期前払消費税額償却	10,240		

収 入			支 出		
勘定区分	予 算 項 目	予 定 額	勘定区分	予 算 項 目	予 定 額
特別利益	特別利益	283,884	特別損失	特別損失	311,235
	固定資産売却益	1		固定資産売却損	1
	その他特別利益	283,883		減損損失	1
				災害による損失	1
		その他特別損失		311,232	
			予備費	予備費	5,000
合 計		24,016,730	合 計		24,016,730

(2) 資本的収入及び支出

収 入			支 出		
勘定区分	予 算 項 目	予 定 額	勘定区分	予 算 項 目	予 定 額
資本的収入		千円	資本的支出		千円
	企業債	300,000		建設改良費	1,101,105
	出資金	1		企業債償還金	1,340,697
	他会計負担金	71,000		国県補助金返還金	1
	国県補助金	1		投資及び有価証券取得費	24,000
	寄附金	1		予備費	1,000
	長期貸付金返還金	1			
	固定資産売却代金	1			
	その他資本的収入	40,000			
計	411,005	計	2,466,803		

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,055,798千円は、過年度損益勘定留保資金1,095,594千円、当年度損益勘定留保資金709,318千円及び建設改良積立金250,886千円で補てんするものとする。

2 予定貸借対照表

令和元年度君津中央病院企業団予定貸借対照表(当年度分)

(令和2年3月31日現在)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1)有形固定資産				
イ土地		4,006,281,199		
ロ建物	15,156,166,047			
減価償却累計額	△ 5,812,671,849	9,343,494,198		
ハ建物附属設備	15,402,613,856			
減価償却累計額	△ 13,636,047,738	1,766,566,118		
ニ器械及び備品	9,732,880,935			
減価償却累計額	△ 6,710,601,779	3,022,279,156		
ホ車両	50,310,529			
減価償却累計額	△ 46,578,676	3,731,853		
ヘ構築物	881,295,637			
減価償却累計額	△ 352,933,738	528,361,899		
トリース資産	946,089,975			
減価償却累計額	△ 887,852,525	58,237,450		
チ建設仮勘定		10,000,000		
有形固定資産合計			18,738,951,873	
(2)無形固定資産				
イ電話加入権		3,648,859		
ロソフトウェア		5,070,690		
ハリース資産		0		
無形固定資産合計			8,719,549	
(3)投資その他資産				
イ投資有価証券		0		
ロ出資金		0		
ハ長期貸付金	46,798,000			
貸倒引当金	0	46,798,000		
ニ長期前払消費税		352,906,351		
投資その他資産合計			399,704,351	
固定資産合計				19,147,375,773

2 流動資産				
(1) 現金預金			3,133,773,075	
(2) 未収金	3,393,586,758			
貸倒引当金	<u>△ 21,222,857</u>		3,372,363,901	
(3) 貯蔵品			74,884,422	
(4) 前払費用			13,778,105	
(5) その他流動資産			<u>8,207,079</u>	
流動資産合計				<u>6,603,006,582</u>
資産合計				<u><u>25,750,382,355</u></u>
	負債の部			
	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債			13,734,783,877	
(2) 他会計繰入金			0	
(3) 長期リース債務			0	
(4) 退職給付引当金			<u>2,234,106,491</u>	
固定負債合計				15,968,890,368
4 流動負債				
(1) 一時借入金			0	
(2) 企業債			1,465,578,991	
(3) 他会計繰入金			0	
(4) 短期リース債務			0	
(5) 未払金			1,098,018,416	
(6) 預り金			111,358,443	
(7) 賞与引当金			573,687,000	
(8) 法定福利費引当金			<u>105,211,000</u>	
流動負債合計				3,353,853,850
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			4,006,260,769	
収益化累計額			<u>△ 2,541,354,213</u>	
繰延収益合計				<u>1,464,906,556</u>
負債合計				<u><u>20,787,650,774</u></u>

資 本 の 部

	円	円	円
6 資本金			
(1) 資本金		3,448,134,733	
資本金合計			3,448,134,733
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	3,749,190		
ロ 県費補助金	3,925,661		
ハ 他会計負担金	703,499,677		
資本剰余金合計	<u>703,499,677</u>	711,174,528	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	104,000,000		
ロ 建設改良積立金	137,089,000		
ハ 財政調整積立金	311,447,320		
ニ 当年度未処分利益剰余金	250,886,000		
利益剰余金合計		<u>803,422,320</u>	
剰余金合計			<u>1,514,596,848</u>
資本合計			<u>4,962,731,581</u>
負債資本合計			<u><u>25,750,382,355</u></u>

## む す び

平成30年度は、第5次3か年経営計画の初年度であったため、企業団の使命と本分院及び学校の各事業の役割を果たすと同時に、新たに掲げた計画の推進に取り組んだ。また、病院事業の運営にあたっては、地方公営企業の基本原則である経済性を発揮するとともに、本来の目的である公共の福祉を増進するため、地域医療の維持・向上に努めた。

本院事業においては、平成29年度に引き続き経営再建のための解決すべき課題に取り組みつつ、地域の基幹病院として、基本理念のもと患者さま本位の医療に心がけ、救急医療及び高度特殊医療を提供した。収益面では、患者数の減少による病床利用率の低下、手術件数の減少などにより入院収益は減収となった。外来収益では、泌尿器科、皮膚科等における患者数の増及び診療単価の上昇、血液腫瘍内科等での患者数の増などにより増収となった。医業外収益については、治験手数料や雑収益等の減により減収となった。一方の費用面では、時間外手当や期末勤勉手当等の手当の増、後期臨床研修医の増による賃金の増、それらに係る法定福利費の増など給与費の増、腫瘍用薬や化学療法剤等の高額薬品の使用量増による材料費の増、新電子カルテシステム接続対応作業による経費の増などにより支出増となった。これらによる費用の増が収益の増を上回ったため、経常収支で赤字を計上した。特別利益で退職手当組合からの還付金収入があったものの、特別損失で退職給付引当金への繰入れを計上したため、当年度純損益でも赤字を計上した。投資面では、電動リモートコントロールベッドや手術室セントラルモニタ等医療機器の更新整備、電子カルテシステムなどの更新整備を図り、高度な医療を提供するための体制を整備した。

分院事業においては、地域包括医療・ケアの実践に心がけ、地域密着型の施設として、地域需要の多い医療を提供した。収支面では、平均入院日数の短縮による診療単価の増などにより入院収益は増収となり、また、外来患者数の増加などにより外来収益も増収となったため医業収益は増収となった。医業外収益においても構成市負担金の増額により増収となったため、収益全体でも増収となった。また、経費、減価償却費等の費用は増額となったものの、収益の増が費用の増を上回ったため、経常収支では黒字を計上したが、特別損失の発生により当年度純損益では赤字を計上した。投資面では、介助浴槽や病棟ベッド等を更新した。

令和元年度については前年度に引き続き、医師及び看護師の確保を最重点項目に置き、理念に掲げる安全で良質な医療を提供できるよう医療体制の充実を図っていく予定である。業務予定量としては、1日平均患者数の目標値を本院で入院565人、外来1,180人、分院では入院33人、外来183人をそれぞれ設定した。

これらの施策をひとつひとつ確実に実施していくことで地域の中核病院としての役割を果たし、企業団の使命を達成していく予定である。